

健康福祉学部

学部案内 2024



■ 看護学科 Department of Nursing Sciences

■ 理学療法学科 Department of Physical Therapy

■ 作業療法学科 Department of Occupational Therapy

■ 放射線学科 Department of Radiological Sciences



豊かな人間性を備えた 実践的保健医療職業人 を育てます。

► 教育の理念

本学部の使命は、豊かな人間性、幅広い教養、高度な専門知識と技術、さらに学びを現場での実践に応用できる力をもった保健医療職業人の育成です。

本学部の大きな特色は地域との連携です。東京都が設置した医療系学部として、大都市・東京が抱える多種多様な健康・医療課題を解決すべく、さまざまな形で東京都や荒川区等の自治体、地域との連携が本学部では進められています。また、東京は世界都市でもあります。「国際的視点を有する医療人」の育成も目標の一つです。本学部は、さまざまな研究・教育プログラムを通して海外との交流を進めています。

このような目的に向かって、自ら課題を見つけ、自ら考え、自ら実践できる高度医療専門職・研究者・教育者を育成するためのプログラムが、本学部には備わっています。具体的には、1年次には南大沢キャンパスでさまざまな学部の学生とともに教養科目や専門基礎科目を学び、総合大学ならではのカリキュラムの中で、幅広い視点を獲得します。2年次からは荒川キャンパスで学び、医療専門家として必要な、高度で専門化された知識・技術を学びます。

► アドミッション・ポリシー

生命の誕生から終焉に至るまでの多種・多様な健康・医療課題を有する方々と時間を共有し、その方々を敬愛し寄り添うことができ、かつ、自己の成長とともに豊かな人間性を得るために自己研鑽できる人材を求めます。

大都市の健康未来を創ることのできる実践的医療職・専門職を養成します。そのためには、幅広い教養を身につけ専門的知識・技術とともに医療的倫理観を基盤にして、患者の皆様や障がいを有する方々の病状や症状並びにその方々を取り巻く環境を把握し、さまざまな状況にも対応できる人材を育成します。

【求める学生像】

1. 人の健康に関心を持ち、グローバル化した大都市東京の多種・多様な健康・医療課題に挑戦できる人
2. 健康に問題を抱える人々を敬愛し、寄り添うことのできる豊かな人間性を有する人
3. 豊かな教養と専門的学問知識（知の継承）を基盤にし、自ら考え、実践（知の応用・展開）できる人
4. 現在の臨床医療の遂行にはチーム医療が不可欠であり、他の専門職を理解し協働して学ぶ姿勢を有する人
5. 国際的視点を有し、異文化に対して寛容かつ柔軟に対応できる人



学部長メッセージ

私たち保健医療にかかわる専門職は、現在、きわめて大きな課題に直面しています。

例えば、人口構造の少子高齢化、頻繁に起こる大規模自然災害、地球規模の環境問題、さらには国際情勢の急激な変化などは、人びとの生活や健康という、生きることの基盤を大きく揺さぶり、多種多様な問題を生み出しています。

こうした事態によって、これまでの当たり前がそうではなくなりました。

私たちは、一方で、生活や健康にかかわる諸問題に、迅速かつ計画的に取り組みますが、他方で、その取り組みを支える保健医療を根本から問い合わせ、新たな仕組みや技術、実践の方法を、模索する必要に迫られています。もちろん、その模索は、学生も教員も一緒に、多専門職種と共に、さらには、問題を抱えている当事者と共に行います。これは、大学の役割でもある〈新たな知の創造〉にも繋がります。

未来の日本の、さらには世界の人びとの健康と幸福のために、意欲と情熱をもった皆さんと共に、“模索”と“創造”ができますことを楽しみしております。

学部長 西村 ユミ



看護学科

大都市東京の第一線で
看護を担う

看護学は医学、生物学などの近接領域の基礎的な知識を基盤として、病気や障がいを抱えた人々の身体的・精神的・社会的な課題を理解し、根拠に基づいて支援することを探究する学問です。本学では、思考力を鍛え、専門的な技術や判断力、倫理的な感受性を身に付け、病院や地域で社会からの要求や期待に応えられる専門家となる人材を育成します。



3つの特色

1

高い国家試験合格率

知識や技術の習得はもちろん
「考える力」を育みます。

2

実践重視の教育

人々の健康のためにさまざまな場所や立場で貢献できる「実践力」を鍛えます。

3

国際交流の機会

海外留学や交換留学生との交流のチャンスを通じて「国際的な視野」を獲得します。

●取得可能な資格・免許

- 学士（看護学）
- 看護師・保健師 * 国家試験受験資格
- * 保健師教育課程履修者のみ（選抜制）

看護師の免許を取得したのちには、助産学専攻科や大学院への進学により助産師や専門看護師を目指すことができます。

●看護師の仕事

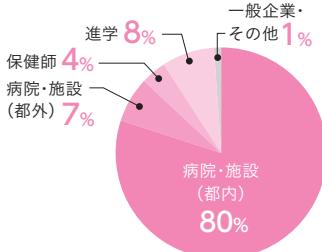
看護師は、乳幼児から高齢者まで、あらゆる成長発達段階にある人を対象とし、病気や障がいがあってもその人らしく健康的な生活ができるよう支援する仕事です。また、病気や障がいになる前や重症化を予防するためにかかわったり、家族やパートナーなど関係する人々に対する支援を行ったりします。

●国家試験合格状況(2022年実績)

資格名	受験者	合格者	合格率	全国※
看護師	84名	83名	98.8%	90.8%
保健師	20名	19名	95.0%	93.7%
助産師	10名	10名	100%	95.6%

※既卒者を含む

●進路情報(2022年実績)



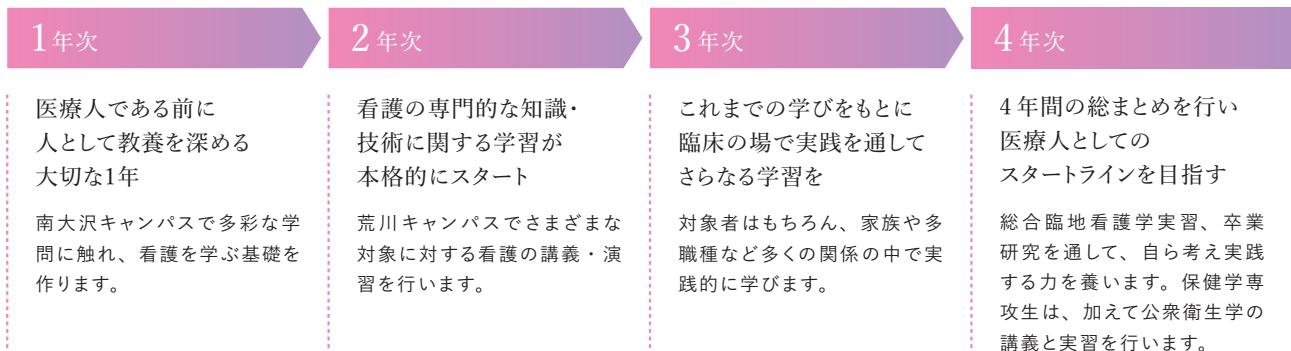
●主な進路先

東京都立病院機構、国立国際医療研究センター病院、虎の門病院、東京大学医学部附属病院、慶應義塾大学病院、杏林大学医学部付属病院、榎原記念病院、聖路加国際病院、国立がん研究センター東病院、荒川区、東京都立大学助産学専攻科

CURRICULUM

カリキュラム

▶ 4年間の流れ



▶ 授業紹介

3年次	4年次	4年次
成長発達看護学演習(小児) 種吉 啓子 准教授 子どもと家族の未来のために、小児看護の礎を築く 子どもと家族を大切に思い、確かな知識と技術を持って看護できることを目指し、医師、保育士、時には子どもと母親を先生にお迎えし、授業を行います。	看護倫理学 習田 明裕 教授 「生きることに寄り添い支える」看護の原点を学ぶ 看護は対象者の人権や尊厳、個々の価値観に根差したケアを提供するだけに悩み葛藤を抱えます。看護倫理はケアを方向づけ、力を与えてくれる学問です。	災害看護学 織井 優貴子 教授、増谷 順子 准教授 そのとき、わたしにできること、あなたにできること 災害看護は、全ての人を対象としています。災害が起こった直後から支援できる看護の基礎知識、地区の災害対策を知り、今、私たちができることにトライします。

▶ PickUp 授業



看護基礎援助学I～VII

野村 亜由美 准教授

基礎的な知識の習得と看護実践能力の向上のための学習環境

看護基礎援助学I～VIIでは、看護の基本的機能として「環境調整」「コミュニケーション」「安全・安楽」「ボディメカニクス」「倫理的配慮」の5つの柱を軸に、看護の対象となる人が持つ固有の習慣や価値を大切にしながら、その人が「その人らしく」生きていくための日常生活の援助や、治療が苦痛なく安全に提供できるための診療技術を学んでいます。これらの基本となるのが看護の知識・技術・態度の能動的な学びです。科学的根拠に基づいた看護の基礎的な知識を身に付けるだけでなく、学生が主体的に自らの経験を通して看護を体系的に学び、そして考えることができるような教育体制が準備されています。例えば、実際の臨床場面を想定した少人数による学内演習、医療用モデル人形を活用したシミュレーション教育、さらに看護実践能力の向上のためのICT (Information and Communication Technology) を活用した自作動画の教育にも力を入れています。

CURRICULUM

カリキュラム

▶ 学びの主な領域と課程

看護学科では、看護の基本を学ぶ「基礎看護学」、人の成長発達段階ごとの看護を学ぶ「母性看護学」「小児看護学」「成人看護学」「高齢者看護学」、身体疾患の看護とは異なる専門性をもつ「精神看護学」、入院患者ではなく生活者への看護である「在宅看護学」、さらには「国際看護学」や「公衆衛生看護学」など、幅広く多彩な切り口で看護を学びます。



高齢者看護学 織井 優貴子 教授

これからは、
私たちが「生きる」ことを支える

日本の高齢化に伴う看護の課題は、いかに「その人らしく生き生きと過ごす」ことを支援できるかです。高齢者看護学では、「健康に過ごす」ことを理解する方法として人型シミュレータを用いながら、「知識」を「実践」に活かすことができるよう学びます。



母性看護学 木村 千里 准教授

いのちを育み、家族を丸ごと支える！

母性看護学は女性の生涯にわたる健康生活への支援を学びます。妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期における母子や家族の発達課題や健康問題だけでなく、女性の生涯を通しての性や生殖に関する健康的な生活を支えるための知識や技術を修得します。演習や実習では、近隣の母子支援施設において親子の支援を学習します。



助産学専攻科について

本専攻科は、看護師の免許を持った人が、助産師になるために必要な、知識と技術、心構えを身につける1年間のコースです。東京都立大学の看護学科からも、毎年、数名の学生が入学します。学部から引き続き、同じキャンパスで学ぶことができます。助産師としての幅広い活動ができるよう、出産に関することだけでなく、思春期や、子育支援についても学ぶことが特徴です。

注：進学にあたっては、東京都立大学の学生も入学試験を受ける必要があります。



成人看護学 飯塚 哲子 准教授

医療を受ける患者の命を守る技術力と
つらさを捉える想像力を身につける

成人看護学は、さまざまな疾患と治療を受ける対象者のニーズを学び、対象に応じた確実で安全な医療技術を提供する基礎と、応用するための考え方を講義と技術演習を通して身につける科目です。演習では看護師役、治療を受ける当事者役を交替で行い、当事者の目線で考える視点を養います。



保健師教育課程(科目名:公衆衛生看護学実習) 斎藤 恵美子 教授

保健師国家試験受験資格取得希望者が
履修する課程(選抜制)です

保健所・保健センターでの実習では、地域に暮らすさまざまな人たちと触れ合いながら、人々の健康の維持・増進、健康障害の予防と回復を支えるための知識と技術を学びます。



奨学金について

看護学科の学生は一定の条件のもと、東京都の「看護師等修学資金貸与制度」も利用可能です。
(→ P20 「学生支援」のページ参照)

▶ 臨地実習

病院や地域の
さまざまな場所で
健康課題を持つ人々への
看護を実践的に学びます

教員は、学生がパフォーマンスを
最大限発揮して、充実した実習に
なるよう支援します。また実習前
に OSCE を実施し、健康課題を
持つ生きている人々から真摯に
学ぶための準備を行っています。

	前期						後期					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年次							基礎看護学実習I				基礎看護学実習II	
3年次				臨地看護学実践実習			臨地看護学実践実習					
4年次	総合臨地看護学実習	看護管理学実習	公衆衛生看護学実習									

* OSCE (Objective Structured Clinical Examination : 客観的臨床能力試験)

● 実習先一覧(科目名:臨地看護学実践実習)

成人看護学領域	●がん・感染症センター東京都立駒込病院(文京区) ●国立国際医療研究センター病院(新宿区) ●東京都立東部地域病院(葛飾区) ●東京都立墨東病院(墨田区)
母性看護学領域	●東京都立大塚病院(豊島区) ●立川相互病院(立川市) ●東京都立豊島病院(板橋区) ●日産厚生会玉川病院(世田谷区) ●日本医科大学附属病院(文京区) ●桶原記念病院(府中市) ●東大和助産院(東大和市) ●たんぽぽ助産院(荒川区) ●かえる助産院(中野区) ●はっこり～の蕨(埼玉県蕨市) ●バースあおば(神奈川県横浜市) ●みどり助産院(神奈川県横浜市)
小児看護学領域	●東京都立小児総合医療センター(府中市) ●荒川区内の保育所
高齢者看護学領域	●立正佼成会附属佼成病院(杉並区) ●東京都済生会向島病院(墨田区) ●花と森の東京病院(北区)
精神看護学領域	●東京都立松沢病院(世田谷区)
在宅看護学領域	【各病院及び訪問看護ステーション】北区内4か所／足立区内4か所／荒川区内3か所／豊島区内2か所／墨田区内1か所／千代田区・新宿区・中野区・文京区・府中市・神奈川県川崎市内各1か所

● 実習中の1日の流れ(例)

※成人看護学領域

実習内容	
8:00	病院に集合、着替え
8:30	申し送り、病棟へ挨拶、行動計画発表
9:00	受け持ち患者様のバイタルサイン測定、情報収集
10:00	看護ケアの準備、実施、片付け
11:30	指導者への午前の報告
12:00	昼食、休憩
13:00	情報収集、看護ケアの準備、実施、片付け
14:30	指導者へ午後の報告
15:00	学生カンファレンス
16:00	病棟へ挨拶、実習終了、着替え
16:30	解散

学生カンファレンスでは、教員や実習指導の方と
集まり、実習中に出てきたさまざまな悩みを話し合
います。

在学生の声



看護学科4年
柴崎 理緒さん
(2023年度現在)

多彩な教養を身につけながら 看護職としての可能性を追求したい

いま私が感じているのは、看護職の幅広い可
能性です。当初は助産師志望でしたが、高齢
者などの健康増進を目的に、保健指導などに
従事する保健師の業務にもやりがいを感じてい
ます。一方で、地域の子どもに向かって母性看護
学の先生が行っているボランティア活動にも参
加。具体的な将来像は模索中ですが、多くの
選択肢があることが魅力です。どの道に進むに
しても、重視しているのはコミュニケーション能力。
今後本格化する実習には入念に準備をして臨
み、患者さんを第一に考えてコミュニケーション
を取りながら、実践力を高めていきたいです。

● 柴崎さんの3年次の時間割

	月	火	水	木	金
1限	実践基礎 援助学 (急性期 看護学各論)			実践基礎 援助学 (慢性期 看護学各論)	成長発達 看護学演習 (高齢者)
2限		公衆衛生学	精神看護学II		
3限		看護研究	成長発達 看護学演習 (母性)	成長発達 看護学演習 (小児)	リハビリ テーション 看護学
4限					在宅看護学

演習型の授業では、グループワークで看護技術の練習をしながら、お互
いの考えを話し合う時間もあり、学生の仲が深ります。また、看護職以外
の医療従事者による講義科目や、英語で疾患の勉強をする科目なども充実。
看護職という同じ目標を持つ仲間と一緒に勉強することは楽しいですし、総
合大学でさまざまな挑戦をしながら、視野を広げられます。

理学療法学科

講義・演習、実習を通して、最新の知識・技術を提供しています

理学療法は幅広い分野での実践を社会から期待されています。こうした現状を踏まえ、さまざまな分野で、質の高い理学療法を提供できる専門職として社会に貢献できるよう、専門知識と技術の基本を効率よく修得できるようにプログラムを提供しています。その結果、国家試験についても、毎年全国平均を大幅に上回る高い合格率を誇っています。



3つの特色

1

少人数だからできる
細やかな指導

充実した設備の実習室を備え、各分野の専門教員によって、一人ひとりが確かな技術を身につけられるよう指導します。

2

地域社会・国際社会に貢献できる専門職の育成

人々の健康のためにさまざまな場所や立場で貢献できる「実践力」を鍛えます。

3

自己研鑽が出来る
人材の育成

総合臨床実習を通じ、自ら解決すべき課題をみつけ、取り組むための総合的知識技術を修得していきます。

●取得可能な資格・免許

- 学士（理学療法学）
- 理学療法士国家試験受験資格

理学療法士の免許を取得したのちには実践経験に基づいて、介護支援専門員（通称：ケアマネージャー）や、関連医学会の認定資格の受験資格を得ることができます。

●理学療法士の仕事

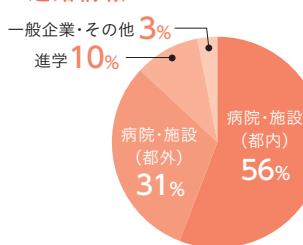
理学療法士は、病気やケガのために不自由になった「起きる」「立つ」「歩く」などの基本的な動作能力を回復するための治療やトレーニングをするのが仕事です。対象者が社会生活を送るために住宅環境を整えたり、訪問理学療法などを行ったりすることもあります。

●国家試験合格状況(2022年実施)

資格名	受験者	合格者	合格率	全国※
理学療法士	36名	35名	97.2%	87.4%

※既卒者を含む

●進路情報(2022年実績)



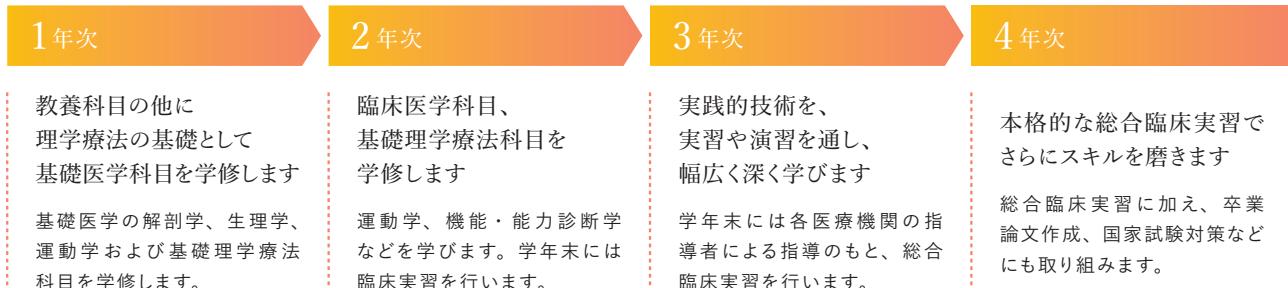
●主な進路先

日本赤十字社団医療センター、社会医療法人河北医療財団、医療法人社団新潮会 足立慶友リハビリテーション病院、医療法人社団苑田会 苑田会リハビリテーション病院、社会福祉法人東京都済生会中央病院、医療法人社団日本鋼管病院こうかんクリニック、学校法人慈恵大学、埼玉医科大学総合医療センター、東京都立大学大学院

CURRICULUM

カリキュラム

▶ 4年間の流れ



▶ 授業紹介

2年次	2年次	3年次
機能・能力診断学演習 古川 順光 教授	日常生活活動学 池田 由美 教授	徒手理学療法学 来間 弘展 教授
理学療法の検査方法について 学びます 運動機能障害を調べる方法のひとつである徒手筋力検査法を解剖学・運動学を復習しながら実技を通して学びます。	日常生活とは何か、生活の質とは 何かについて学修します 日常生活動作について、その定義を理解し、運動学的視点と生活や活動の視点に立って、講義と実技を実施することで学んでいきます。	徒手療法に関する基礎を学びます 理学療法の基礎となる徒手療法に重点を置き、徒手療法の系統別な考え方と各治療方法の治療手技・評価方法・適応等について学びます。

4年次
地域理学療法学 浅川 康吉 教授

地域理学療法学の理念、考え方を理解し、基本的知識を修得します

地域包括ケアシステムや地域で活躍する理学療法士像について主体的に考察するためアカディープラーニングを活用した授業を行います。



▶ 臨地実習

1年次から4年次にかけて、
臨床実習を行います

実習前には、OSCEにより臨床実習が安全かつ効果的に行えることを確認しています。実習を通して、臨床実践能力を身につけます。
※OSCE

4月	5月	6月	7月	8月	9月	前期			後期		
						10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次							臨床見学実習				
2年次										評価臨床実習	
3年次					小児理学療法学（保育園見学実習）					総合臨床実習I	
4年次	総合臨床実習II				地域理学療法学臨床実習						

* OSCE (Objective Structured Clinical Examination : 客観的臨床能力試験)

CURRICULUM

カリキュラム

► PickUp 授業



運動学実習 [3年次]

金子 文成 準教授 他 7名

運動学に関する事象を規則機器を用いて解析することで身体運動の原理を深く理解します

運動学実習は、3年次前期に配置されている科目です。1年次に履修する「運動学Ⅰ」、「運動学Ⅱ」の実習科目になります。運動学Ⅰ・Ⅱで得られた人の運動に関する知識について、観察や計測機器を用いて分析することを通して、運動学に関する事象を確認します。①神経筋活動電位の伝播と筋張力変換、②骨格筋収縮と腱伸長、③歩行のメカニクス、④姿勢制御機構、⑤心肺運動負荷試験、などの実習を体験し、身体の中で起こっている生理学的事象を外から観察し、身体運動の原理を学びます。

実習においては、テーマごとに実験計画と計測を行い、得られたデータを解析します。データの解析においては、運動学をはじめとして解剖学や生理学で学んだ基礎知識と連携させて考察し、各個人がレポートをまとめるという思考と表現の過程を体験します。



在学生の声



理学療法学科4年
二羽 香菜都さん
(2023年度現在)

ニーズに応じて適切なアプローチを取捨選択できる理学療法士が目標

実習で印象深かったのは、高齢者の運動機能の低下には、いくつもの要因が複雑に絡み合っているという現実。教科書だけではなく、症例報告や論文なども読み込んで視野を広げ、実践的な引き出しを増やす大切さを感じました。またスタッフ同士のチームワークから患者さんとの対話まで、臨床現場におけるコミュニケーションの重要性も実感。思い返せば、私が中学時代にケガをした際、前向きにリハビリに臨めるよう、精神的にも理学療法士の方に支えていただきました。この実体験と大学での学びを活かして、次は私が患者さんを支えていきたいです。

●二羽さんの3年次の時間割

	月	火	水	木	金
1限			義肢装具学 実習		神経・筋系 理学療法学
2限					
3限	神経・筋系 理学療法学 実習		運動学 実習		臨床運動学
4限		義肢装具学		神経・筋系 理学療法学 実習	

運動学実習では、計測機器を使った実験の計画づくりから実行、分析、考察、レポート作成まで行います。例えば、外部から動的な刺激を与えた際、姿勢を保つためにどう反応し、どう重心を変化させているかといったデータを分析。実験結果に向き合い、「なぜ?」と探究することは楽しいですし、自分とは異なる仲間の意見に触れることで、視野も広がります。

► PickUp 授業

日常生活活動学 [2年次]

浅川 康吉 教授 他 2名

身体の不自由な人が 生活していくための方法を、学びます

日常生活活動 (ADL : Activities of Daily Living) とは食事・排泄・更衣・入浴・整容・歩行などの身の回りの基本的な動作を表します。病気や怪我などにより、身体に障がいを負ってしまった方が通常の暮らしを行うことができるようになるための方法を学びます。障がいの程度により一人ひとりのできることやできないことが異なるため、どの程度であれば一人でできるのか、身体機能を調べ、どのような支援や道具があったらできるようになるのかを考えます。それらを理解したうえで、どのような指導や支援方法があるのかを提供できるように、学びます。また、これらを総合的に学んでいくことで、住宅改造や装具、自助具などの福祉機器の選択へ展開できる知識を修得することを目指します。さらに、視覚に障害がある方の日常生活活動および日常生活関連動作能力に関する具体的な指導方法についても学びます。



杖を使用した階段の上り下りの指導



段差を乗り越えるための車いすの前輪上げの練習

► 卒業研究

希望する研究分野で、4年次までの講義や実習を通して得られた専門知識を活用して、教員の指導のもと、各々の研究テーマに関する学習・討論をしながら研究を進めていきます。

目的

多動筋の運動行動評価
● 座位定義による多動筋過度
△ 背もたれ座位と私位では多動筋の活動は低い
△ 座位行動の増加は、抗重力活動の減少と同様に、**多動筋の筋肉変性**に影響を与える可能性

若年成人における
座位行動時間と多動筋の筋内脂肪の関連性
を明らかにする

方法

対象者：健常若年者28名（男性14名、女性14名）
①多動筋の運動行動評価
● 座位定義による多動筋過度
- 機器：Canon EOS Kiss A100
- 説明：筋肉活動の測定と筋肉の活動部位
- 測定：筋肉活動部位を切り替えて脊柱と腰椎に設置
- 摄像条件：支点呼吸時に撮影
- 深度：ガイド：デフォルト
● 血液検査
- Image J (National Institute of Health, USA, version 1.52)
- 筋肉活動部位を囲む皮脂組織内の平均ピクセル輝度(筋膜皮下)
を算出
- 0.041~225(B)の範囲で評価

結果 筋輝度の関連因子

I. 座位行動時間 II. パラメータ III. 一日消費エネルギー

男性 : $r=0.582$ ($p=0.029$) 男性 : $r=-0.157$ ($p=0.609$) 男性 : $r=0.048$ ($p=0.869$)
女性 : $r=0.716$ ($p=0.004$) 女性 : $r=-0.751$ ($p=0.003$) 女性 : $r=-0.584$ ($p=0.028$)

男性・女性ともに
有意な正の相関 女性のみに
有意な負の相関 女性のみに
有意な負の相関

VOICE



背中の筋内脂肪量に着目し
健康寿命を延ばす予防策の探究に挑戦

森 菜摘さん
13期生

卒業研究のテーマは、人の「座位行動時間」と、背中の「多裂筋」に含まれる筋肉脂肪量の関係です。健康寿命を延ばすための予防策に興味があり、座っている時間が長く、背中の筋力が弱いほど腰痛になりやすいとの仮説を立て、筋肉脂肪率と腰痛の因果関係の解明に挑みました。筋肉脂肪を計測する超音波検査（エコー）は何度も練習し、確かな検査技術が身についたほか、エコー画像の分析力も向上。参考文献として数10本の英語論文を読み込んだことで知識も深まりました。研究成果は2021年5月のリハビリテーション医学学会で発表。自分の興味を大切にして、オリジナルの研究を1から計画して進めた経験は大きな自信になりました。現在は大学病院でリハビリ業務に携わりながら、継続して論文執筆も進めており、あらためて学会で発表したいと考えています。

作業療法学科

病院、企業、海外派遣などで
専門性を生かした活躍ができる
作業療法士を育成します

作業療法とは、年齢や障がいの有無に関わらず、その人らしい生活ができるよう支えるアプローチです。対象者のやる気を引き出し、作業や環境を調整し、対象者が「したい」作業=生活行為が「できるよう」支援します。本学科では、生活者としての人に対する深い洞察力、社会的な課題の解決力等を磨き、多様な場面で専門性を生かした活躍ができる作業療法士を育成します。



3つの特色

1

人と社会の仕組みを 科学的に検証する

基礎医学や心理学などの人、生活行為、社会環境に関する知識や技術を網羅的に修得できます。

2

海外を知り、日本を学ぶ 海外の連携大学との交流や海外研修を通じて、世界の作業療法を知ることができます。

3

大学院進学を見据えて 研究する

本学大学院（作業療法科学域）と連携し、ハイレベルな作業療法学の研究を経験できます。

●取得可能な資格・免許

- 学士（作業療法学）
- 作業療法士国家試験受験資格

国家試験に合格することで作業療法士の資格が得られます。作業療法士の免許取得後は、日本作業療法士協会の認定作業療法士や専門作業療法士を目指すことができます。

●作業療法士の仕事

その人らしさを発見し、生かすことが仕事

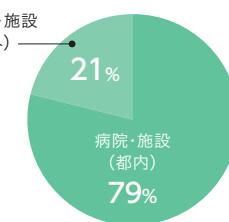
作業療法士は、人々がその人らしく生活できるようサポートすることを行っています。そのため、人々がしたいこと、期待されていることができるよう、心理的支援、環境分析、運動分析などを包括的に検討し、最適な支援を選択しています。

●国家試験合格状況(2022年実施)

資格名	受験者	合格者	合格率	全国※
作業療法士	42名	41名	97.6%	83.8%

※既卒者を含む

●進路情報(2022年実績)



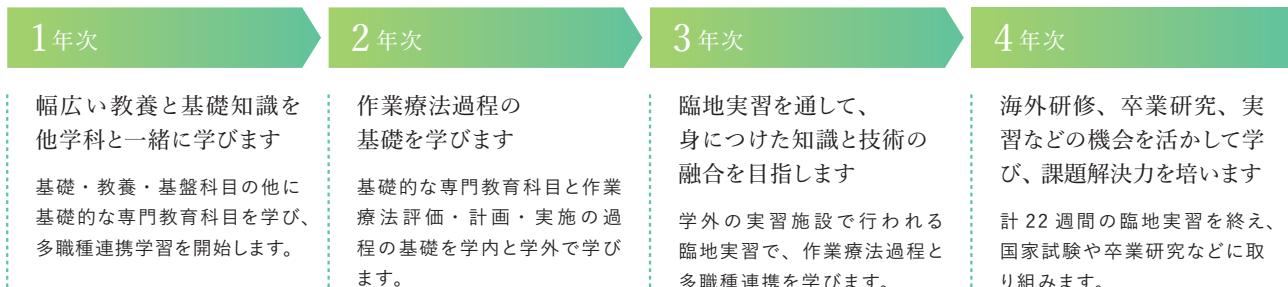
●主な進路先

東京都立病院機構、東京都リハビリテーション病院、医療法人社団幸隆会多摩丘陵病院、公益財団法人永寿総合病院柳橋分院、東京女子医科大学病院、日本医科大学付属病院、医療法人社団保健会東京湾岸リハビリテーション病院、IMSグループ医療法人三愛会 埼玉みさと総合リハビリテーション病院

CURRICULUM

カリキュラム

▶ 4年間の流れ



▶ 授業紹介

2・3年次	2年次	4年次
作業療法総合演習 伊藤 祐子 教授、井上 薫 准教授	基礎作業学実習 石橋 裕 准教授	住環境整備学 橋本 美芽 准教授
現場で働く作業療法士と協力し、口頭試問と実技試験を行います 2年生と3年生が一緒に作業療法の臨床過程を通じて、基礎医学の知識、生活行為の知識、社会環境の知識の統合を図ります。	あらゆる「生活行為」を分析し、知識や技術を身につけます 化粧、手工芸といったあらゆる「生活行為」を分析し、最適な支援ができるための知識や技術を身につけ、人々の生活行為を支援します。	住環境整備の基礎知識の修得を目指します 作業療法士の実務において、担当患者や障がい者の生活環境を指導する場合に求められる、住宅改造(住宅改修)と福祉用具活用の支援技術を学びます。

▶ PickUp 授業



教員が担当した患者記録をもとに、最適な生活支援方法を検討している様子。

日常生活活動学実習

ポンジエ・ベイター 教授

人々が生活行為を満足に行えるようになるための手法を身につける

この授業では、障がいのある対象者にとって意味のある（大切な）作業を満足に行えるようになるための作業療法を学びます。

世界の作業療法士は、「people are healthiest when satisfactorily engaged in the meaningful activities of everyday life」を信念にしています。

この実習を通して、生活を構成する作業（=日常生活）の工程に分けて分析し、人々の作業の様子を観察評価することができるようになります。そして、上手く作業ができない部分に対して、作業療法の支援を検討し、学生同士で実習を行います。学生が考えた支援をクラスで演技・プレゼンテーションし、メリットとデメリットをディスカッションして学んでいく、とても面白い授業です。

CURRICULUM

カリキュラム

▶ 臨地実習

計 22 週間の学外実習で
幅広い作業療法学を学ぶ

「作業療法初期臨地実習」は 4 週間、「作業療法プロセス臨地実習」は 10 週間、「作業療法総合臨地実習」は 7 週間と、段階的に臨地実践能力を育てます。

年次	前期						後期					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年次												作業療法初期臨地実習
3年次								作業療法プロセス臨地実習				作業療法総合臨地実習
4年次				地域作業療法学実習（期間中 1 週間）								

▶ 臨地実習後セミナーと卒業研究

国内外の学会形式を取り入れた、
先駆的アクティブラーニングの実施

作業療法学科では、アクティブラーニングを積極的に取り入れています。7週間の作業療法総合臨地実習では、関心のあるテーマ（例：地域包括ケアシステムと生活支援など）を発見し、それぞれ実習指導者の指導も仰ぎながら学びを深めています。その成果は、実習後セミナーの中で学会と同様にポスター発表として披露されます。

卒業研究の特徴は、人と作業の関係を追求した発表が多い点があります。卒業研究は、作業療法学科の教員研究室に配属され、各自テーマを見つけ発表するか、大学院生や担当教員の研究を一部担い発表しています。学部生の中で本学の大学院進学が決定した学生は、大学院の修士課程を見据えた研究を行うこともあります。



教員を交えてディスカッションする様子

右下は、短期留学生と合同の卒業研究発表の様子

在学生の声



作業療法学科4年
池野 風佐さん
(2023年度現在)

笑顔を忘れず、心で寄り添う 作業療法士になりたいです

私の目標は、心と体にアプローチする作業療法によって、患者さんに生きる喜びを感じてもらえる存在になることです。臨床の現場で支援を進める際には、患者さんの気持ちの理解が大前提。だからこそ、普段から幅広いジャンルの本を読むなどして、心を見る目を養っています。専門的な技術の修得には難しい部分もありますが、少人数体制によって一体感の強い仲間の存在がモチベーションになり、もっと勉強したいと思えるほど充実感があります。今後の本格的な実習では、積極的に患者さんと対話をしながら、作業療法の実践力を磨きたいと思っています。

● 池野さんの3年次の時間割

月	火	水	木	金	
1限	老年医学		身体領域の 作業療法学 演習	高齢領域の 作業療法学 演習	精神領域の 作業療法学 演習
2限					
3限	発達領域の 作業療法学 演習	作業療法学 研究法	作業療法 総合演習II	生活支援 機器学演習	認知機能 作業療法学 演習
4限					
5限		内部障害 作業療法学			

「作業療法総合演習II」は、臨床を想定した演習型の授業。そのベースになっているのが、2年次の「基礎作業学実習」です。お化粧や料理などの生活行為のプロセスや必要な道具、最適な支援技術を学び、効果の分析も行いました。個別または集団に向けた作業療法の提供方法を学んだことで「作業」の本質を理解でき、現在のさまざまな演習に活かされています。



作業療法学科生 座談会

【学生×教員 座談会】作業療法学科の魅力とは？

東京都立大学の作業療法学科は、東京都にある国公立大学で唯一の作業療法学科です。

その独自の魅力について、学生と教員に語り合ってもらいました。



作業療法学科

伊藤 祐子教授

専門は発達障害作業療法学、医療・福祉工学。心身に障害がある子どもの発達支援と、成長後の地域生活を見越した支援のための学問領域であり、感覚統合理論や特別支援教育の作業療法、生活支援機器開発、家族支援なども含まれる。



作業療法学科

宮本 礼子准教授

専門は脳機能解析学、高次脳機能障害学、認知作業療法学、脳機能障害支援学など。学生の意見に基づく動画制作課題の考案など、学生が主体的に学べる取り組みにより、2020年に「第1回東京都立大学ベストティーチングアワード」を受賞した。



作業療法学科

田所 花梨さん

・入学試験種：一般推薦
・出身高校：東京都立上野高等学校
・今後に向けて：
高齢領域や発達領域など、現時点では興味のある領域ばかりのため、臨地実習をとおして自分の適性を見きわめていきたいです。



作業療法学科

田形 真弥子さん

・入学試験種：一般選抜後期日程
・出身高校：頌栄女子学院高等学校
・今後に向けて：
将来的には精神領域に特化した作業療法に興味がありますが、まずは医療機関で幅広く経験を積みたいと考えています。

日本の作業療法を支えてきた伝統ある学科

伊藤：都立大の作業療法学科は、作業療法士の養成課程として国内で3番目に設立された都立の教育機関が始まりです。それが1969年ですので、とても歴史のある学科なんです。

宮本：現在は総合大学の強みを活かして、1年次には幅広い教養を身につけ、2年次以降に専門的な勉強を取り組みます。学部学科や学年を越えた交流によって学習効果を高めるなど、工夫を凝らしたカリキュラムや学習スタイルに特徴がありますが、2人はどのような思いを胸に入学したのですか？

田所：私は高齢者施設でのボランティア経験から、福祉分野に興味を持って入学しました。難解な医療系の科目もありましたが、作業療法士独特の視点で患者さんに接する点にやりがいを感じますし、仲間と教え合いながら理解を深め、自分の可能性を切り拓いていける感覚があります。2・3年次の学生が一緒に受講する演習授業では、後輩にわかりやすく説明できるようになった自負もあります。正確に理解できていないと教えられませんので、大きな自信になっています。

田形：私は出産・育児後も働き続けるためには専門資格が役に立つと考え、人を支える作業療法士に興味を持ちました。また、美術や手芸など、自分の好きなことを活かせる可能性も感じたのが作業療法でした。入学後は、対話や観察によって患者さんに必要な支援策を探る練習を重ねて視野が広がり、日常生活やアルバイト先などでも対応力が向上した実感があります。グループワークでも、相手が何に困り、どう対処すべきかを考える習慣ができた点に成長を感じています。

コロナ禍でもたくましく成長する学生たち

田形：コロナ禍では不安もありましたが、SNSやZoomなどで同期と交流できたことが救いでました。人を支える仕事に就くという目標を持った思いやりのある学生ばかりで、なおかつ少人数の学科で一体感があるので心強かったです。

田所：入学当初はオンライン授業ばかりで戸惑いもありましたね。ただ、その分、時間を有効活用できるので、何事もポジティブに捉えて行動するよう心掛けました。

宮本：逆境でも柔軟に視点を変えて物事に取り組む姿勢は、将来患者さんを支援する際にも役立ちますね。

伊藤：たくましく、しなやかに行動できる学生がいる一方で、不安を抱える学生もいるものですが、仲間の存在を力に変えて成長してくれることが何よりの喜びです。そして2人は、そろそろ就職活動の準備に取りかかる時期だと思いますが、実務経験を積むことで新たな目標ができることもあれば、例えば脳機能などを専門的に学ぶために大学院に進む選択肢もあります。学生1人ひとりの興味関心に応えられる多彩な教員陣も本学科の強みですので、まずは直感を信じて、心のおもむくままに卒業後を思い描いてほしいと思います。

宮本：将来に向けては、現場で働く自分をどれだけ具体的にイメージできるかがポイントですね。イメージするには知識や経験も必要ですが、例えば実習で発達領域に特化した経験を積めるのも本学科の特徴です。また、医療・福祉分野以外の選択肢もありますので、今後は総合大学のメリットを活かしたキャリア支援も充実させていきます。

(2022年度現在)

放射線学科

確かな知識と技術を
持ち合わせた次世代を
担う放射線技術者の養成

医学と理工学の知識を正しく身につけ、最新の医療技術を理解して取り扱う力と、医師や他の医療職とのチーム医療に貢献できる豊かな人間性を備えた放射線技術者を養成します。また、卒業研究では、先端的医療技術に関する課題に取り組み、自己解決能力を育成します。



3つの特色

1

充実した医療機器による 実践教育

X線CT、MRI、リニアック、SPECT/CTなどの医療機器が学内に設置されています。これらの機器を使用して座学（講義）と実学（実習）を高い次元で融合します。

2

各分野をリードする 優れた教育体制

最先端の研究に取り組む優れた教員が直接指導します。さらに公的研究機関との相互協力体制が充実しており、これら研究機関での研究指導も受けられます。

3

高い進学率と高度医療 機関への高い就職実績

約4割の学生は大学院に進学します。就職の場合、大学病院や総合病院などの中核病院に高い就職実績があります。

●取得可能な資格・免許

- 学士（放射線学）** 卒業を要件として取得できます。
- 診療放射線技師国家試験受験資格** 卒業あるいは卒業見込みで受験資格を取得できます。
- 放射線取扱主任者試験（国家資格）** 在籍中にも受験できます。

●診療放射線技師の仕事

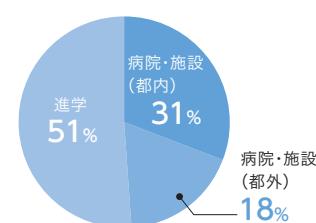
診療放射線技師とは、医師や歯科医師の指示のもと医療装置（X線装置、CT、MRI、超音波、PET、リニアック等）を上手に使って、患者さんの身体の中の様子（生体内の機能および形態情報）を調べたり、高エネルギーの放射線を使って、身体の痛みを和らげたり、がんの治療をする仕事です。

●国家試験合格状況(2022年実施)

資格名	受験者	合格者	合格率	全国※
診療放射線技師	45名	44名	97.8%	87.0%

※既卒者を含む

●進路情報(2022年実績)



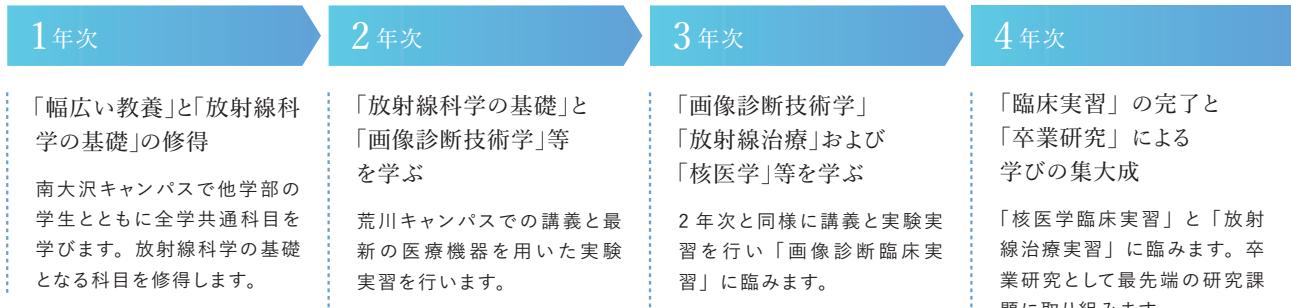
●主な進路先

国立がん研究センター中央病院、がん・感染症センター都立駒込病院、東京慈恵会医科大学附属病院、東京医科大学病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院、日本医科大学付属病院、獨協医科大学埼玉医疗センター、福島県立医科大学付属病院、東京都立大学大学院

CURRICULUM

カリキュラム

▶ 4年間の流れ



▶ 授業紹介

2・3年次	2年次	3年次
診療画像医学I・II 古川 顕 教授、白川 崇子 教授	放射線安全管理学実験 井上 一雅 教授、高畠 賢 准教授	放射線治療技術学実習 明上山 温 准教授、張 維珊 准教授
疾患の理解と画像所見から 画像診断学を理解する 臨床で放射線医学に携わるものとして必要な 画像診断を学びます。CT、MRIなどから得ら れた画像から診断や治療方針の決定に必要な 情報を読み取ります。	放射線を正しく理解し、 安全に取り扱う力を養う 種々の放射性同位元素を用いて、放射線による 障害防止のために必要な放射線防護や放射 線計測、放射性同位元素の管理に関する実験 を行います。	放射線治療計画から、 検証、照射までの総合力を身につける 放射線治療に関する技術学、腫瘍学、機器学 などで学習した知識を統合し、本学に設置さ れている実際の放射線治療装置を用いた実習 に臨みます。

▶ PickUp 授業



X線撮影技術学実習I

妹尾 淳史 教授、沼野 智一 教授、畠 純一 准教授

「撮影技術学」+「画像機器学」+「画像医学」+「思いやり」=「診断価値の高い画像」

医師が正確な画像診断を行うには、診断価値の高い画像を提供する診療放射線技師が不可欠です。この診断価値の高い画像を提供するためには、操作する装置の深い理解に裏付けされた高い技術（撮影技術学と機器学）と、撮影する部位の画像解剖学や画像診断学の知識（画像医学）が必要です。本学では、実際に病院で使用されている医療機器を使って実習・実験を行っています。一例として、MRIを用いた実習・実験（2年生時）の様子をご紹介します。MRIの実習では放射線被ばくを伴ないので、「技師役」の学生がMRI装置を操作して「患者役」の学生を撮影することができます。これにより、実習（実学）で得られる技術と授業（座学）で得られる知識を高い次元で融合することができることはもちろんのこと、検査時の患者さんの気持ちにも着目して実習を行います。

CURRICULUM

カリキュラム

▶ 臨地実習

日本で有数の大学病院や総合病院で行う実践教育

臨地実習には、履修に必要な科目の修得と実習前に実施されるOSCE[※]に合格する必要があります。患者さんや医療従事者とのコミュニケーションスキルの重要性を肌で感じる貴重な機会となります。

前期							後期					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
3年次												画像診断臨地実習
4年次				核医学臨地実習・放射線治療臨地実習								

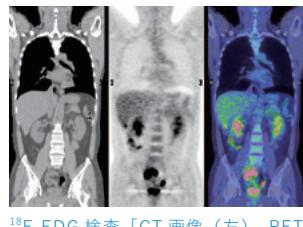
* OSCE (Objective Structured Clinical Examination : 客観的臨床能力試験)

▶ 研究室紹介

マルチモダリティイメージングを用いたがん研究

井上 一雅 教授

近年では、モダリティを複数併せて使用するための技術開発（マルチモダリティイメージング）が盛んに行われています。代表的なものに体内の「形態情報」を捉えるX線CT装置と、臓器や組織の「機能情報」を捉える核イメージング装置（SPECTやPET）を複合したSPECT/CT装置やPET/CT装置があります。研究室では、SPECTやPETに、組織コントラスト分解能に優れるMRIや、迅速で多様性の高い近赤外光イメージング技術を複合させる技術開発を行っています。



¹⁸F-FDG 検査 [CT 画像 (左)、PET 画像 (中)、PET / CT 画像 (右)]

時代のニーズにマッチした次世代放射線検出器の開発

真正 浄光 教授

古くから知られている鉱物などの物理特性を利用して“時代のニーズにマッチした次世代放射線検出器の開発”を進めています。放射線を利用した医療技術の進歩は、診断能を高め、がん治療においては飛躍的に治療効果を向上させています。一方でこの技術に応じた放射線検出の開発も求められていますが、種々の物理反応が複雑に影響し困難を極めています。加速器や原子炉などで実験を行い、皆で力を合わせて問題解決に奔走しています。



近畿大学原子力研究所にて
この技術に応じた放射線検出の開発も求められていますが、種々の物理反応が複雑に影響し困難を極めています。加速器や原子炉などで実験を行い、皆で力を合わせて問題解決に奔走しています。

在学生の声



放射線学科4年
高橋 玲央さん
(2023年度現在)

医師への的確な情報提供に向けて 確実に病変を見つける力を高めたい

都立大の魅力は、最新の医療機器に触れながら、操作方法や医学的な知識について、基礎から応用まで細かく学べる点にあります。しかもどんな先生にも気軽に質問でき、臨床経験豊富なプロフェッショナルから臨場感溢れる話を聞くことができます。一方で、検査を受ける患者さんは何かしら不安を抱えているもの。不快感を与えることなく、気持ちよくスムーズに検査を進め、病変を見つける力を磨いています。将来は臨床の現場のほか、医療機器メーカーにも興味があるため、大学院に進学して学びを深めながら、自分の適性を見きわめたいと考えています。

● 高橋さんの3年次の時間割

月	火	水	木	金
1限 X線診断機器学実験				
2限 核医学検査技術学	医用画像工学	画像診断撮像技術学	X線診断機器学II	
3限 医用核磁気学	X線撮影技術学実習II	放射線科学実験		放射線治療技術学
4限 医用画像工学演習				
5限		放射線関係法規I		

「X線撮影技術学実習II」は、学生が技師役と患者役に分かれ、模擬的に病院での検査を行う実習です。MRIやCTなどの最新機器を実際に操作しながら、現場で使える知識・技術を身につけます。検査時に必要な工夫を考える貴重な機会であり、患者さんの体型に応じたポジショニングや入射角度など、実践的な技術のバリエーションを増やすことができます。



Facility [設備・機器]

本学が有する「画像診断」・「核医学検査」・
「放射線治療」に関わる医療機器



広がる学びの世界

海外留学や他大学との単位互換制度などのサポートも充実。
多くの先輩たちが、学びの世界を広げています。

留学プログラム

※新型コロナウイルス感染症拡大によって、中止する可能性があります。



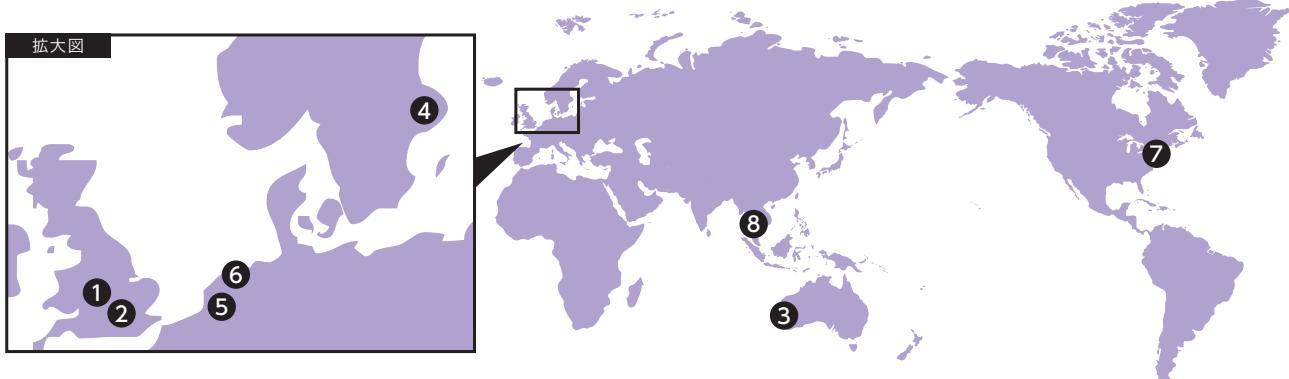
● 短期留学支援制度(健康福祉学部／実績)

年度	国名	大学名	人数
2022年度	タイ	⑥シーナカリンウィロート大学	4名
2019年度	イギリス	②キングストン大学	2名
	オーストラリア	③カーティン大学	2名
	スウェーデン	④カロリンスカ研究所	7名
	オランダ	⑤ロッテルダム応用科学大学	2名
	アメリカ	⑦テンプル大学 ※1	5名
2018年度	イギリス	①オックスフォード・ブルックス大学※2	1名
	オーストラリア	③カーティン大学	1名
	スウェーデン	④カロリンスカ研究所	9名
	オランダ	⑤ロッテルダム応用科学大学	3名
		⑥アムステルダム応用科学大学	1名

※1 大学院生を含む ※2 大学院生のみ

本学部では、大学単位で行う学生交換プログラムの他、学部・学科単位でも経済支援を伴う留学プログラムを複数用意し、学生のニーズに合わせた取り組みをしています。例えば、IPE(Interprofessional Education)海外短期研修では、イギリスやスウェーデンなどの大学へ2週間程度の短期留学が可能で、海外におけるチーム医療や多職種連携協働の実践を学習することができます。文化や言語の違いを体感しながら、新たな発見を得られるチャンスです。

※2020年度、2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました。



学生支援

キャンパスライフのさまざまな悩みや相談に、専門スタッフが対応しています。

▶ 学費

全国の大学でも最も安い水準となっています。施設設備費や実験実習費などの徴収はありません。

● 2021年度の学費

入学料	都民	141,000円
	都民外	282,000円
授業料(二期に分納)	年額	520,800円



▶ 入学料、授業料の減額・免除・分割納付

経済的理由で入学料や授業料の支払いが困難な学生を対象に減額・免除を行う制度です。授業料については、分割納付制度もあります。なお制度改正が行われる場合がありますので、詳細は必ず最新の減免申請要項を確認してください。

▶ 奨学金(貸与または給付)

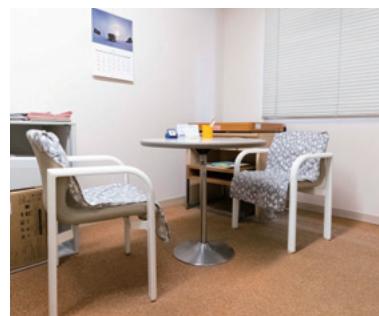
日本学生支援機構(JASSO)の奨学金をはじめ、各種奨学金を案内しています。詳細はウェブサイトでご確認ください。また、東京都では都内の看護師養成施設に在学し、将来都内で看護業務に就く学生を支援する「看護師等修学資金貸与制度」を設けています。

▶ 日本看護学校協議会共済会・総合補償制度(Will)

Willは医療系学生を対象とした補償制度です。実習中の不慮の傷害や賠償・感染事故などにも対応可能です。2年次進級後、荒川キャンパスで加入します。

▶ 健康サポート

学生の心身の健康サポートにも力を入れています。キャンパス内には専任の看護師が常駐している保健室があります。また、学生相談室では週3回、心理カウンセラー(臨床心理士)が対応しています。もちろん、担任の先生に相談することもできます。相談内容については厳守しますので、気軽に相談に来てください。



保健室

学生相談室

▶ キャリア・就職支援

キャリア支援

キャリア相談室では、国家資格を持つキャリアカウンセラーや実務経験豊富な就職相談員が各々週1回程度、就職・進路に関する個別相談に応じています。相談には、事前にウェブ予約が必要です。進路相談や就職活動の仕方から内定後の対応まで一人ひとりのニーズに合わせて対応します。また、学内での合同就職説明会なども開催しています。

就職資料室

全国の病院・施設等から送られてきた求人票やパンフレット、先輩たちの試験結果報告書など、就職活動に必要な書類を都道府県別、公・大学等形態別、職種別に閲覧できるように用意しています。



施設紹介

健康福祉学部のキャンパスとして、専門的な医療機器をはじめ最新の施設・設備が揃っています。

図書館(荒川館)

集中して学習ができる個室やグループ討議ができるスペース等、用途に合わせた様々な場を設置しています。医療分野中心の図書資料はもちろん、医療シミュレーター・モデルの利用も可能であり、学科の垣根を越えて多くの学生が利用しています。



● ラウンジ・閲覧席



● 書架

実習室・設備



講堂

荒川キャンパスのシンボル的な建物。イベントなどで利用されています。



家庭看護実習室

福祉機器を用いた在宅用の支援技術を学ぶための教室です。



体育館

サークル活動や障がい者スポーツ関連イベントなどで幅広く利用されています。



食堂

ガラス張りの開放的な明るい空間は、学生の憩いの場所です。

課外活動

荒川キャンパスには、授業や実習の合間をぬって、課外活動に積極的に参加している学生がたくさんいます。

サークル活動

20の団体が活動しています。体育会系や文化系の他、健康福祉学部ならではのユニークな活動を行っているサークルもあります。

サークル一覧

- Atomic☆Blast
- 管弦アンサンブル "Pastorale"
- キャタピラ
- 軽音サークル
- 三曲会 in 荒川
- 35(産後)サポネット in あらかわ
- 少林寺サークル
- 水泳サークル
- 荒川キャンパスダンスサークル
- テコンドーサークル
- バスケットボールサークル
- 荒川バドミントンサークル
- バレーボールサークル
- フラッグフットボールサークル
- 荒川野球サークル
- ホノルルサークル
- Holos
- das Lied 荒川支部
- 荒川フットサルサークル
- 荒川ソフトテニスサークル

青鳩祭(学園祭)

毎年10月に開催する学園祭です。健康福祉学部オリジナルのイベントや出し物がたくさん行われています。学内外を問わず、地域の多くの来場者でにぎわいます。



大学院〔人間健康科学研究科〕

さらに高度な専門知識の修得を目指したい人には、大学院進学の道を用意しています。

人間健康科学研究科では、大都市で生活する人々の「健康」に関連する研究を重点的に行ってています。特に東京都立大学の使命である「活力のある長寿社会の実現」に貢献する研究は、本専攻の重要課題のひとつです。幅広い分野の理論や実践的知見を礎に確立された学問体系を基盤とし、それを深化させるとともに、学際的・融合的な研究体制のもと、大学院教育が行われています。研究活動に関わるさまざまな分野における「高度実践的専門家」ならびに「先端的研究者」の育成を目指します。

大学院生の声



人間健康科学研究科
理学療法科学域
博士後期課程2年
大塚 早智子さん
(2023年度現在)

地域で暮らす高齢者の生活を支える研究に向けて
高齢者の介護予防を担う通所リハビリで働き、家族やケアマネージャーと協力し、チームで介入をする楽しさを感じた反面、加齢と闘う高齢者のリハビリの難しさも感じました。目の前の高齢者の生活を少しでも良くしたい、この想いを抱き、臨床に還元する研究の実現に向け、大学院ではその研究方法を学んでいます。

▶ 6つの学域

看護科学域

大都市で生活する人々及び地域の「健康」をテーマとし、看護科学の研究・教育を通じて個人と集団の「健康」に寄与し、生活の質の向上と活力ある長寿社会の実現を目指します。

理学療法科学域

臨床科学技術や都市生活者を中心とする人々の抱える具体的な健康・障害課題に対する理学療法の知識・技術と科学的思考能力を体系的・総合的に身につけます。

作業療法科学域

これまでの学問領域にとらわれることなく、作業療法学を取り巻く学際的・融合的な教育と研究体制を構築することで、総合的な作業療法科学域を探求します。

放射線科学域

放射線学の専門知識と技術の最新の知見を教授することによって、専門領域における知識を深め、創造的かつ科学的思考に基づいた研究能力を持ち合わせた高度放射線専門職を育成します。また、現場のニーズに即した先端医療技術を開発できる人材の育成も目指しています。

フロンティアヘルスサイエンス学域

健康科学・医学の諸課題に対して、機能形態科学・筋肉生理学・社会科学的保健医療論・災害リスク管理論などの学際的・先端基礎科学的研究戦略でアプローチします。

ヘルスプロモーションサイエンス学域(南大沢キャンパス)

心身の健康増進に関わる諸問題に対して、スポーツ科学、生命科学、認知科学等の観点から基礎的原理と真理を追究し、応用・実践を視野に入れた学際的理解を基軸とする新たな健康科学を創造・推進することを目指しています。

卒業生からのメッセージ



ケガに悩まされてきた実体験が私を突き動かす原動力に。
黒石 涼太さん
2019年度(2020年3月)理学療法学科卒業

おおつき整形外科リウマチ科 勤務
(2022年度現在)

現在は地域密着型のクリニックでリハビリ実務を担当し、高齢者中心の患者さんや医師にも積極的に意見を言えるまで経験値を高めてきました。社会人2年目からは、都立大の大学院にある徒手理学療法コースにも在籍。整形分野での治療に役立つ実践的な手技を学びながら、関節や筋肉の状態を的確に評価する観察力や、治療メニューをロジカルに組み立てる力も向上しています。これらのベースになっているのは、学部時代の実習。自分が手を動かすときはもちろんのこと、見学しているときも、なぜその治療が必要なのかをとことん考える大きさを学びました。今後の目標は、機能回復のほか、ケガの予防にも貢献すること。私は小学生のときからケガと付き合いながら野球をしてきたこともあり、特に若い世代が思う存分にスポーツを楽しめるように力を尽くしたいと考えています。

健康福祉学部の4年間が現在の仕事にどのように活かされているか。卒業生に聞きました。



検査技術も対話力も、都立大で磨いた実践力が活きていています。
山口 璃己さん
2019年度(2020年3月)放射線学科卒業
2021年度(2022年3月)人間健康科学研究科
放射線科学域 博士前期課程修了

順天堂大学医学部附属順天堂医院 勤務
(2022年度現在)

都立大では、実績豊富な先生方の指導のもと、医療機関にも設置されている最新型の装置に触れながら実践力が向上。学部時代の実習や、大学院時代に非常勤で勤務した医療機関にもすぐに適応できました。また、大学院では学会発表に力を入れている研究室に所属。プレゼンテーションスキルのほか、指導教員や先輩との対話力も磨かれ、現在の患者さんや上司とのコミュニケーションに活かされています。就職先是、検査数が国内トップクラスといわれ、多くの経験を積める医療機関。忙しいからこそ技師同士のチームワークでとても働きやすく、充実感にあふれています。親身にアドバイスをしていただく機会も多く、人に恵まれている環境です。今後はCTやMRIなどに特化した認定技師資格の取得も視野に入れながら、さらに経験値を高めていきたいです。

入試情報

● 入試実績（過去3年分）

2023年度入試	募集人員	志願者数	入学者数	内訳(性別)		内訳(出身都県)		
				男	女	東京	埼玉・千葉・神奈川	その他
看護学科	80	299	86	6	80	38	12	36
理学療法学科	35	165	36	13	23	12	9	15
作業療法学科	40	95	45	5	40	13	15	17
放射線学科	40	240	41	12	29	8	12	21

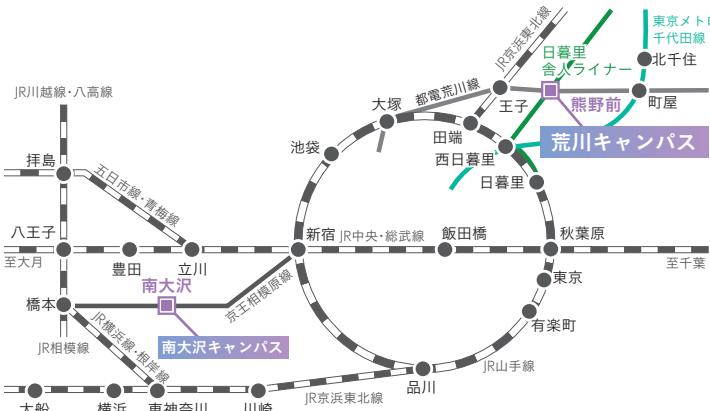
2022年度入試	募集人員	志願者数	入学者数	内訳(性別)		内訳(出身都県)		
				男	女	東京	埼玉・千葉・神奈川	その他
看護学科	80	338	81	3	78	40	14	27
理学療法学科	35	202	35	13	22	12	11	12
作業療法学科	40	143	39	4	35	12	9	18
放射線学科	40	217	42	16	26	8	12	22

2021年度入試	募集人員	志願者数	入学者数	内訳(性別)		内訳(出身都県)		
				男	女	東京	埼玉・千葉・神奈川	その他
看護学科	80	336	79	1	78	36	18	25
理学療法学科	35	230	36	18	18	9	7	20
作業療法学科	40	127	43	4	39	19	7	17
放射線学科	40	268	42	13	29	15	9	18

キャンパスへのアクセス

都電荒川線／都営交通日暮里・舍人ライナー
「熊野前」駅から徒歩約3分

都バス(端44系統)
「都立大荒川キャンパス前」から徒歩約1分



荒川キャンパスマップ

- 1 厚生棟
- 2 管理棟
- 3 中庭
- 4 図書館棟
- 5 講堂
- 6 校舎棟
- 7 アリーナ体育館
- 8 テニスコート
- 9 グラウンド

